



開物成務

平成30年 12月 3日(月)発行

校長 津田 将美

共に 生きる

かいせい学級の交流授業で、1年生の生活科「秋となかよし」の学習に参加させていただきました。拾ってきたどんぐりを使って、いろいろなおもちゃを作る学習です。子どもたちは目を輝かせながら、それぞれの作品の制作活動に夢中になっていました。

「ようじが、足りないよ～」

困っている友だちがいます。すると自然に、

「これ使っていいよ。」

という声が出て、友だちにようじを渡しました。周りからは、

「これも、すてきさんだね。」

という共に喜ぶ声が、自然と聞こえてきました。

1年生の中にも、開成小学校の「すてきさん」を意識する心が育っているんだなあ、としみじみとうれしくなりました。



11月14日のしいのみコンサートには、多くの保護者の皆様にご来校いただき、本当にありがとうございました。自分自身、昨年初めて鑑賞したこのコンサートの感動が、今年もよみがえってくる思いでした。子どもたちの中から、伝えようという思い、心をひとつにしてがんばろうとする姿勢がひしひしと伝わってきたからです。保護者の方々からも、そういう声を直接お聞きすることができました。

「校長先生が泣きそうになったと言ったけど、その気持ち、わかります。」

「かいせい学級の子どもたちも、学年の中でしっかり発表できていて感動しました。」

「それぞれの学年の良さが出ていて、とても良かったです。」

きっと子どもたち一人一人が、自分や仲間を大切に、心を一つに伝えようとした思いが、観ている人すべてに届いたのでしょう。それぞれの家庭で、それぞれのお言葉で、受け取ったメッセージをお子さんに伝えていただけたことと思います。

一人ではない、共に生きること、みんなでがんばったことの感動を子どもたちもきっと十分に味わえたのではないかと思います。そしてこのような体験を通して、仲間を大切に共に生きようとする心を更に深いものにしていけるのだと思います。

運動会でも、同じようなことを感じました。委員会を中心に行う集会でも感じます。そして、今回のしいのみコンサート…。このような姿は、決してその行事の中だけでは育つものではありません。日々の小さな出来事、学習、遊び、様々な活動の中で、開成小学校の子どもたち、そして教職員が「共に生きる心」を大切に育んでくれているんだと実感し、誇らしい気持ちになりました。



しいのみコンサートの最後に、「校長の言葉」の中で子どもたちからのメッセージを自分なりに感じた短い言葉で伝えました。裏面にそれぞれの学年の誇らしい姿と共に、紹介したいと思います。それぞれの家庭で伝えていただいた言葉には、かなわないと思いますが。

それぞれの しいのみコンサート



3年生 音楽、大好き。みんなもそれを感じてね。



1年生 学校は楽しいよ。みんなで仲良くしよう。



5年生 みんながんばってるね。これから素敵な音楽を広げよう。



かいせい学級 開成小学校、大好き。みんなで心をひとつにしよう。



4年生 郡の音楽会を自信に、精一杯がんばったよ。



2年生 自然の中のもの、すべてを大切に。



6年生 最後のコンサートだね。みなさん、来年もがんばってください。

来年のしいのみコンサートでも、それぞれの学年のすてきさんが、素敵な音楽のメッセージを伝えてくれると思います。6年生の想いも引き継ぎながら…。素晴らしいコンサートでした。

PTAクリーンデー

しいのみコンサートに続いて、17日(土)には、PTAクリーンデーが行われました。当初は雨の週間予報で、2年連続の中止も危惧されましたが、予報も日々回復し、絶好の作業日和となりました。当日は多くの子どもたち、保護者の皆様に参加いただいて、正に大人と子どもが力を合わせて行う作業となりました。

昨年度行われていないこともあり、事前に側溝のふたを取り砂の様子を確認したのですが、案の定たくさんの砂がつまっています。作業時間は1時間30分を予定していましたが、伸びてしまいそうだったため、作業が途中で10分前には片付けに入ろうという確認をして、スタートしました。

保護者の皆様には、本当に柔軟に、効率的に作業をしていただきました。力仕事が多かったため、途中からは「あじさいちゃんソング」の応援も入りました。そして、子どもたちがよく働くこと、働くこと…。大人と子どもが力を合わせて作業を進めた結果、何と1時間ちょっとで、側溝がきれいになりました。予定より大幅に早く側溝のふたをして作業終了です。子どもたちにはPTAからのご褒美も出して、PTA会長さんの締めあいさつの後、解散となりました。右下の写真は、とてもきれいになった感動をそのまま記録に残したものです。

学校も、参加者の心もクリーンになった土曜日の午前でありました。



おかげさまで、側溝がとてもきれいに なりました。

おとなと子どもが心をひとつに がんばったクリーンデーでした。